社会福祉法人 見附福祉会 広報

陽だまり

第53号
《発行》
令和３年３月

●基本理念

1　利用者の尊厳と権利を守り、その人に合った自律支援に努めます。
2　地域福祉の担い手として、ニーズに合った施設運営に努めます。
3　時代と制度の変化に対応した活力ある安定経営に努めます。

龍宮荘

養護老人ホーム
特定施設入居者生活介護
TEL 0258-62-1087（代表）
FAX 0258-62-1841

大平園

特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
居宅介護支援事業
TEL 0258-63-3500（代表）
FAX 0258-63-5110
包括支援センター中央
TEL 0258-63-3555

坂井園

デイサービスセンター
居宅介護支援事業
TEL 0258-61-2065（代表）
FAX 0258-61-2067
包括支援センター今町
TEL 0258-61-5221（代表）

フローラ

特別養護老人ホーム
デイサービスセンター
居宅介護支援事業
TEL 0258-89-5880（代表）
FAX 0258-66-8630

ケアガーデン 新幸

特別養護老人ホーム
小規模多機能型居宅介護
グループホーム
TEL 0258-86-6775（代表）
FAX 0258-66-7575

■編　集・発　行
社会福祉法人 見附福祉会
〒954－0052　新潟県見附市学校町２丁目１３番３１号
ＴＥＬ　0258－63－3503　ＦＡＸ　0258－63－5110
見附福祉会ホームページアドレス　http://mitsukefukushikai.com/
見附福祉会 検索

― 目　次 ―

大平園…… 2,3
坂井園…… 7
フローラ …… 4,5
ケアガーデン新幸 …… 8,9
龍宮荘 …… 6
独身男の食べ物探訪 …… 10

報　告　今年度を振り返って

令和２年度事業報告

長期入所

コロナ禍でご家族や地域の方との交流がある行事の中止や、面会の制限と「我慢」をお願いする年となりました。皆様にはご理解とご協力を頂き、有難うございました。その中で、テレビ電話での面会や園内での誕生会、季節の行事で入所者が気分転換できるよう努めてきました。今後も感染対策を行いながら、新しい生活様式を取り入れ、少しでも楽しみを持って過ごして頂けるよう、工夫し取り組んで参ります。

短期入所

コロナ禍の中、感染対策に留意し、短期入所の利用者をお迎えしてきました。その中でも、レクリエーション、リハビリテーション活動を取り入れ、利用者の身体機能、精神的安定の力になるように努めて参りました。今後の活動目標としては、利用者個人に寄り添う時間を設けた個別の支援に力を入れ、スタッフ一同取り組んで参ります。

トピックス　行事の様子

敬老会

ご長寿おめでとうございます！

お正月

おとそを召し上がって頂きました。今年もよい年にしましょう！

節分

福は内～！鬼は外～！

節分の豆まきを行いました。皆さんで力を合わせて、楽しく鬼を退治しました！

苦　情　苦情受付状況及び対応

〈内容〉　体調についての説明があるとのことで大平園に行ったが、本人は入院した為、中止となっていた。中止になったという連絡がなかった事について、職員からすぐに謝罪の言葉がなく、気分を害した。まずは謝罪が必要だったのではないか。対応を改めて欲しい。

〈対応〉　連絡方法についても見直しをすることを伝え、了承される。

苦情受付窓口　特養・短期連絡先　☎63－3500 担当：韮澤、源川

報告　今年度を振り返って

令和２年度　事業報告

今年度を振り返ってみると、世界中の人たちが新型コロナウイルスに覆われるといった大変な年となりました。皆様には日々の体調観察や検温等様々な面でご協力を頂き、ありがとうございました。デイサービスでも各種行事の中止、ボランティアさんを呼んでの活動ができないなど、例年とは違った一年となりました。その中でも感染症対策を行いながらのレクリエーション活動・キッチンリハビリの充実を図り、利用者が楽しみを持てるような活動を行って参りました。

来年度も感染症対策を徹底しながら、利用者に安心して喜んで頂けるような活動を提案・提供していきますので、引き続きよろしくお願い致します。

デイサービス農園

中庭の畑で採れた作物を収穫し、下処理なども自分たちで行いました。採れた作物はキッチンリハビリで調理しました。

キッチンリハビリ

「こういう切り方がいい。」「味付けはこれがいい。」等料理の段取りを考えながら包丁を持ち、「まだできる」と、自信につながったようです。

機能訓練

機能訓練をして、「体がかるくなった」「歩くことに自信がついた」「体を動かすととても気持ちいい」など、とてもうれしくなる言葉が聞かれました。

行事　☆行事の様子☆　～来年度も皆様が楽しめるような行事を計画していきます～

納涼祭

お楽しみ会

運動会

避難訓練

敬老会

節分行事

絵馬作り

冬至～ゆず湯～

苦情　苦情受付状況及び対応

＜内容＞　送迎の際、自宅ベッド下に置いてあったゴミ箱を巻き込み、ゴミ箱が変形した。それに気づかず、そのままになっていた。

＜対応＞　統一した対応ができるように、個人のマニュアルを作成しました。

＜苦情受付窓口＞　連絡先　TEL　63－3501　担当：松本

報告 今年度を振り返って

令和２年度事業報告

夜間想定避難訓練

今年度は年度当初から新型コロナウイルス対策に翻弄された一年であったと感じます。「緊急事態宣言」以降も全国的に罹患者が増え、世間ではマスク不足や東京オリンピックの延期が印象に残っています。ウイルス対策では当施設に限らず、医療機関や高齢者施設において原則面会の制限などの措置を講じたため、利用者とご家族との交流が遮断されてしまい、心身の機能低下を維持する上で大きな課題となりました。「利用者とご家族のコミュニケーションをどう維持するか」に対し「ご様子の便り」を発行しましたが、この手段では一方通行となってしまい、館内での画面越しの「リモート面会」や電話での会話も行っていますが、対応できる利用者は限られるため、ご満足いただけるものではなかったと思います。

デジタル技術が発達したとはいえ、心身機能を維持するには、やはり直接会って見聞きするアナログ的要素の大切さを痛感した一年でした。

行事 感染症対策をしながら日常の生活を楽しみました

大きなイベントは中止になりましたが、一人で趣味の時間をゆっくり楽しまれる様子がみられました。また、三密を防止しながら、クリスマスや節分、ひな祭りなどの行事も行うことができました。

取り組み これからも感染対策を徹底していきます。

毎日の検温や、食事前の手洗い、消毒、定期的な換気を行っています。これからも感染症対策を行い、安心して過ごして頂けるよう取り組みます。

苦情 苦情受付状況

＜内容＞デイサービス利用時に依頼していた眼鏡と違うものを使用していた。迎えの際に見当たらなかった時は、すぐに連絡が欲しい。
＜対応＞指定眼鏡の着用と、眼鏡が見当たらない場合は、すぐに連絡をさせて頂くことを周知し、徹底いたしました。

苦情・相談・ボランティア受付窓口
長期・短期　☎89−5880
担当：宮島・御苑
デイサービス　☎89−5882
担当：佐藤

報　告　今年度を振り返って

令和２年度事業報告

コロナ禍の中で、利用者が安心して楽しく過ごして頂けるように、季節にあったレクリエーションを工夫して行うことができました。これからも手洗い、うがい、消毒など私達の出来るコロナ感染症対策をしっかりと行い、健康で笑顔の絶えないデイサービスを目指していきます。

行　事　1年間の行事やイベント☆感染対策を行いつつ楽しんで頂きました♬

春のお花見

夏祭り

秋の大運動会

迷路

新春おみくじ

活　動　多職種と協働して・・・

専門の機能訓練員による回想法。記憶への働きかけや仲間づくり、交流の機会を作ることを目的に定期で行っています。

体調を維持し、在宅生活を続けて頂くために、看護師と連携し、健康観察に努めています。

お知らせ　3月よりサービスＡ事業拡大

時間帯や内容が少し変更になります

・月曜日～金曜日（祝日は除く）
・10時～ 14時まで。
・1日10名ご利用可能。
・炊き立てごはんと、美味しいお弁当を用意しています。
お楽しみに♪

詳しくは、担当　佐藤・吉田まで

報告　今年度を振り返って

令和２年度事業報告

一人ひとりが生きがいを持って日常生活を送れるよう支援してまいりましたが、新型コロナの感染拡大が龍宮荘の生活にも大きな影響を与えました。

そうした状況の中でも、お花見やドライブをしたり、畑で採れた野菜を使って料理を楽しんだりと、できることを考え、対策をしっかり立てながら入居者のみなさんと一緒に楽しんでまいりました。

今年も畑の野菜は豊作となりました。食事やスイーツに変身させ、みんなで美味しくいただきました。

天気の良い日はドライブ＆お散歩にでかけました。皆さん日光を浴びて元気いっぱいです。

トピックス　年間行事

夏祭り

残念ながら、毎年たくさんの地域住民の方々に参加していただいていた地域交流ゲーム大会は中止となってしまいました。

しかし、夏祭りは施設内での実施となりましたが、たいへん楽しくできました。

来年度はまた地域の方々と一緒に盛り上がりたいと、心より願っております。

敬老会

新年会

クリスマス会

節分

苦情　苦情受付状況

苦情等はありませんでした。これからも皆様に喜んで頂けるよう、サービス提供に努めて参ります。

＜苦情受付窓口＞　連絡先　☎62－1087　担当：西山

報　告　今年度を振り返って

令和２年度事業報告

通　常　型

多様化するニーズに対応したサービスを提供し、利用者の満足度向上に努めました。
生活動作機能の維持向上の為、専門家による機能訓練、運動・認知機能に効果的なシナプソロジー、敬老会・クリスマス・節分・お茶会など利用者に楽しんで頂けるような行事も開催しました。

また、感染症予防の為地域の小学生とのリモートによる交流の場を設け、良い時間を共に過ごすことができました。

リモート交流

敬老会

癒しの場に図書コーナー

ひまわり（認知症型）

今年度は、脳機能訓練や屋内での行事・制作活動に力を入れてきました。感染予防に留意しながら限られた状況の中でいきいきと自分らしく、笑顔を少しでも多く引き出せるようにと過ごして頂きました。家では何もしないと言われている方も意欲的に参加されました。

季節行事の様子

調理リハビリの様子

制作活動（まゆ玉の飾りつけ）

楽楽クラブ（サービスA）

介護予防を目的に、運動と脳トレを中心とした午前中半日の介護予防教室です。週5日(月～金)、定員７名です。「躓く事がなくなった。運動して帰ると体の動きが良い」と運動の成果も聞かれています。開始当初から利用されている方も多く、年２回体力測定を行い日頃の頑張りを振り返り、みなさんの健康維持に貢献することができました。

椅子での体操

マットでの体操

トピックス　行事の様子

七夕飾り

お茶会

門松作り

苦　情　苦情受付状況及び対応

＜内容＞
利用者家族が体調の悪くなった利用者を迎えに来たところ、職員に「体力的に、デイサービスに来るレベルではない。」と言われた。家族に対する対応（言葉）が不適切なので改めてもらいたい。

＜対応＞
当該職員に対して個別指導を行い、事業所全体で接遇について再度研修を行いました。

苦情受付窓口　連絡先：61-2065　担当：鳶田・佐野

報告 今年度を振り返って

令和２年度事業報告

令和２年の幕開けとともに新型コロナウイルスが世界を席巻し、激動の一年でした。皆様には面会制限などの不自由にご理解とご協力をいただき、感染症の発生もなく過ごせている事に感謝申し上げます。

こうした状況の中でも、入所者の方々が少しでも明るい気持ちで過ごして頂けるよう、なるべく行事は中止せず感染対策を取りながら、今年度の目標である「楽しく暮らす」を実現する事ができました。

今年は施設内で行事やレクリエーション、野菜の収穫などを楽しみました。

お正月にはカラオケや書初め、餅つきを行いました。これからも、笑顔で充実した生活が送れるように取り組んでいきたいと思います。

地域交流 今町小学校の子供たちと

今町小学校の皆さんとZoomを使用して交流会を行いました。ぺと人形や学校生活、施設での生活についてなど沢山お話をし、子供たちの歌も聴く事ができ喜ばれていました。

苦情 苦情受付状況

本年度の苦情等はありませんでした。これからも真摯に取り組み、より良い介護を提供したいと思います。
皆様からのご意見、ご要望がありましたら、遠慮なくお気軽に連絡をくださいませ。

苦情受付窓口担当　特養：勝沼　小規模多機能：三沢　グループホーム：土田　☎ 0258-86-6775

報　告

今年度を振り返って

令和２年度事業報告

<小規模多機能>

それぞれの利用者の生活に合わせて、通い、訪問、宿泊のサービスを提供させて頂いております。天候の良い日には、皆さんと一緒に園庭に出てレクリエーション活動で体を動かしたり、季節の行事では新型コロナウイルスの感染予防を行いながら、規模を縮小しながらも皆さんから楽しんで頂くことができました。

<グループホーム>

今年度も皆さんと一緒に畑や田んぼに出て園芸活動に力を入れ、沢山の収穫が出来ました。

今年は新型コロナウイルスの大流行により、地元の祭りや行事が次々と中止になり、例年通りの地域交流への参加が出来ませんでした。一方、敷地内の畑で収穫した野菜を調理したり、ドライブに出掛けたり、また施設内で出来る季節行事を沢山計画し、生活不活性化の予防に気をつけながら生活しました。

<通所型サービス（独自）>

感染症対策を講じながら、新しい運動や季節に応じた外出、料理に取り組んできました。

利用希望者の増加に伴い、感染対策もしやすい広さが確保できる隣接施設のフローラへ移行する事になりました。

独身男の食べ物探訪

忌々しい感染症が流行し、休日の楽しみがゴッソリと奪われている今日この頃。気軽に人の集まるところに出かけることも出来やしない。パッと思いつく楽しみと言えば、食べることや家で飲むことでしょうか。同じような方が私以外にもたくさんいるんじゃないかなと容易に想像が付きます。そんな状況の中、マスクとアルコール消毒薬を装備してとある場所へ向かう休日。

そのとある場所は、「いらっしゃいませ！」「お気をつけて！」「またどうぞ！」と、聞き手の胸に打ち込むような力強い声が響く。威勢のいい部活動をしているかのような感覚になるが、ここはラーメン店。小千谷市にある「勝龍（しょうりゅう）」。店に入ると、店員が気持ちのこもったお出迎えをしてくれ、ラーメンに対する期待が高まる。「コの字」型のカウンターに座ると、素晴らしいチームワークでリズムよくラーメンを作っている姿がよく伺える。そのリズムの良さは、見ていて飽きがこない。そんな光景を楽しんでいると、早速ラーメンが手元へ。今日は「濃厚煮干し」だ。動物系、魚介系の香りがスープから鼻に届く。スープは煮干しがガツンと効きつつも、意外にさらっとしている。麺は縮れた太麺。スープがよく絡まっていて、しっかりとした弾力のある麺は噛めば噛むほど甘みが出てくる。おいしい。身に染みる。あっという間の完食だ。困ったことに、スープをすくうレンゲの手が止まらないが、ここはある程度のところでグッと我慢。「ああ、今日もおいしかった。」お腹も心も満たされ、眠気を堪えながら帰路に着く。そんな気ままな休日がそこにありました。　※もちろん、換気設備も整っています。